Ruby on Rails 講義 第18回 Rails基礎

Kuniaki IGARASHI/igaiga 2012.10.18 at 一橋大学 社会科学における情報技術とコンテンツ作成IV (ニフティ株式会社寄附講義)

○ 剰余金の配当に関するお知らせ

○ ニフティ、「@nifty EMOBILE LTE 定額にねんプラン」の提供を開

○ 「@nifty温泉」で「母の日全国一斉 1100のありがとう風呂」特設サイト公。

〇 「スマブレ!」のサービス停止について

○ ニフティとサンリオウェーブ、iOS向けアプリ「Hello Kitty Worl...

○ 平成24年3月期 決算短信

○ 特別損失の計上に関するお知らせ

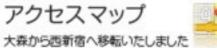
「シュフモ」登録会員数150万人を突破、「2012年 主婦の全国節電測査(冬季...

ニフティとなら、きっとかなう。 With Us, You Can.

社会·環境活 紹介 HOM 垭田情報 ニュースシック NIFTY

アット・ニフティ 楽しいサービスがいっぱい @nifty





@nifty Web募金 東日本大震災復興支援 募金受付中

2012年4月25日 IR 特別損失の計上に関するお知らせ

2012年4月25

2012年4月2

2012年4月1 LE LTE 定額にねんプラン」の提供を開始

iOS向けアプリ『Hello Kitty World』を台湾で提供 2012年4月

2012年4月10日 おいらせ 「@nifty温泉」で「母の日 全国一斉!100のありがとう風呂」特設サイト公開

講師 エーザー 様式会社万葉 エンジニア













おみくじアプリ完成予想イメージ

← → C ↑ localhost:3000/today/index

今日の運勢

大吉

ラッキーカラー:緑

ラッキーな方角:北

手順

- 1. Rubyでおみくじクラスを作る
- 2. Railsでアプリを作る
- 3. アプリにおみくじクラスを組み込む

手順

- 1. Rubyでおみくじクラスを作る
- 2. Railsでアプリを作る
- 3. アプリにおみくじクラスを組み込む

Rubyでおみくじクラスを作る

要件

(※要件=満たすべき条件)

1. おみくじ、ラッキーカラー、ラッキーな方角を取得可能。内容は以下。

- **身おみくじ**
 - ▶大吉 / 吉 / 中吉 / 小吉 / 凶
- **シラッキーカラー**
 - ▶赤/青/黄/緑
- **ラッキーな方角**
 - 》東/西/南/北

- 2. おみくじはランダムで結果が変わるようにしてください。
- (毎回同じ結果にならないようにしてください。)

3. irbで次のように実行すると、内容の入ったおみくじの結果が「おみくじオブジェクト」として取得できるようにします。

require './omikuji' omikuji = Omikuji.new

(つまり、omikuji.rbを作ってその中に Omikuji クラスを実装します。)

4. 「おみくじオブジェクト」からは 次のようにして内容を参照できるようにします。

omikuji = Omikuji.new omikuji.name # => '大吉' omikuji.lucky_color # => '青' omikuji.lucky_direction # => '南'

演習:Rubyで作るおみくじクラス 前述の要件で実装してください。

ヒント

- ▶乱数を得るには rand を使います。たとえば rand(4) は 0 ~ 3 のどれかを返します。
- ▶クラス.newしたときには、initialize メソッドが呼ばれます。
- ▶Rubyの文法は講義資料第15回、または「たのしいRuby」、ネットを参照してみてください。https://github.com/hitotsubashi-ruby/lecture2012

解答例を次のページに書いています。

演習:Rubyで作るおみくじクラス

解答例

omikuji.rb

```
# -*- coding: utf-8 -*-
class Omikuji
 attr reader: name,: lucky color,: lucky direction
 def initialize
  @name = ['大吉','吉','中吉','小吉','凶'][rand(5)]
  @lucky color = ['赤','青','黄','緑'][rand(4)]
  @lucky_direction = ['東', '西', '南', '北'][rand(4)]
 end
end
```

演習解説:Rubyで作るおみくじクラス

```
# -*- coding: utf-8 -*-
class Omikuji
 attr reader:name,:lucky color,:lucky direction
 def initialize
  @name = ['大吉','吉','中吉','小吉','凶'][rand(5)]
  @lucky_color = ['赤','青','黄','緑'][rand(4)]
  @lucky_direction = ['東', '西', '南', '北'][rand(4)]
 end
end
```

Omikuji.new すると initializeメソッドが呼ばれ、 @name, @lucky_color, @lucky_directionが作 られます。名前が@はじまりの変数はインスタンス変数 です。

演習解説: Rubyで作るおみくじクラス

```
# -*- coding: utf-8 -*-
 attr_reader :name, :lucky_color, :lucky_direction
  @name = ['大吉','吉','中吉','小吉','凶'][rand(5)]
  @lucky_color = ['赤','青','黄','緑'][rand(4)]
  @lucky_direction = ['東', '西', '南', '北'][rand(4)]
```

@name = ['大吉','吉','中吉','小吉','凶'][rand(5)]
のrand(5)は0~4の値をランダムに返します。 ['大吉','吉','中吉','小吉','凶']は配列です。配列[x]でx番目の要素を取り出せます。Oはじまりなことに注意。例えば ['大吉','吉','中吉','小吉','凶'][2]は'中吉'です。

演習解説: Rubyで作るおみくじクラス

```
# -*- coding: utf-8 -*-
 attr_reader :name, :lucky_color, :lucky_direction
  @name = ['大吉','吉','中吉','小吉','凶'][rand(5)]
  @lucky color = ['赤','青','黄','緑'][rand(4)]
  @lucky_direction = ['東', '西', '南', '北'][rand(4)]
```

attr_reader :name は @nameを返すメソッドを作ります。以下と同じです。

```
def name
@name
end
```

手順

- 1. Rubyでおみくじクラスを作る
- 2. Railsでアプリを作る
- 3. アプリにおみくじクラスを組み込む

Rubyで動くおみくじクラスができました。ヽ(´▽`)ノ

手順

- 1. Rubyでおみくじクラスを作る
- 2. Railsでアプリを作る
- 3. アプリにおみくじクラスを組み込む

つぎはRailsでアプリを作ってみましょう。 ここからは演習にします。自分で資料を読みながら 作ってみてください。

今日の運勢を表示するアプリをつくります。

- 1. Railsアプリをつくる
- \$ rails new fortunes
- 2. Rails Root へ移動してページのひながたをつくる
- \$ cd fortunes
- \$ bundle exec rails g controller today index
- 3. Webサーバを起動する
- \$ bundle exec rails s
- s は server の略です。 ※終了は Ctrl+c (or Ctrl+Pause)
- 4. ブラウザから以下のURLにアクセスする

http://localhost:3000/today/index

こんな画面が出ます→

Today#index

Find me in app/views/today/index.html.erb

手順

- 1. Rubyでおみくじクラスを作る
- 2. Railsでアプリを作る
- 3. アプリにおみくじクラスを組み込む

そして、ここまでに作った2つを組み合わせます。

5. 今日の運勢を表示させる

omikuji.rb をlib/ の下にコピーします。 app/libs/omikuji.rb となればOKです。

5. 今日の運勢を表示させる

次に、

app/views/today/index.html.erb

<h1>Hello#index</h1>

Find me in app/views/today/index.html.erb

となっているところを以下のように修正します。



<% @omikuji = Omikuji.new %>

<h1>今日の運勢</h1>

<h2> <%= @omikuji.name %> </h2>

> ラッキーカラー: <%= @omikuji.lucky_color %>

> ラッキーな方角:<%= @omikuji.lucky_direction %>

さきほど同様にブラウザで以下へアクセス

http://localhost:3000/hello/index

こんな画面が出ればOKです。→

今日の運勢

小吉

ラッキーカラー: 黄

ラッキーな方角:東



解説:ViewにRubyのコードを埋め込む

ViewにRubyのコードを埋め込む2つのパーツがあります。 <% %> と <%= %> です。

<% %>

例: <% @omikuji = Omikuji.new %>

<% %> で囲まれたRubyのコードを実行しますが、結果を出力しません。処理だけを行う場合に使います。

<%= %>

例: > ラッキーカラー:<%= @omikuji.lucky_color %>

<%= %> で囲まれたRubyのコードを実行して、結果を出力します。表示したいときに使います。

6. Controllerへ処理を移動する

Viewは表示をする役割を受け持つ部分なので、表示部分だけを残して 処理はコントローラへ移動します。

以下のファイルを変更して、ブラウザからアクセスしてみてください。 app/controllers/hello_controller.rb

```
require './lib/omikuji.rb'
class HelloController < ApplicationController
def index
@omikuji = Omikuji.new
end
end
```

app/views/hello/hello/index.html.erb

※このように「外から見た振る舞いを変えずにコードをきれいに変更する」 ことをリファクタリングと言います。

完成です!

← → C ↑ localhost:3000/today/index

今日の運勢

大吉

ラッキーカラー:緑

ラッキーな方角:北

おつかれさまでした

講義資料置き場

講義資料置き場をつくりました。 過去の資料がDLできます。

https://github.com/hitotsubashi-ruby/lecture2012 or

http://bit.ly/ruby-lecture

雑談・質問用facebookグループ facebookグループを作りました

https://www.facebook.com/groups/hitotsubashi.rb

- ・加入/非加入は自由です
- ・加入/非加入は成績に関係しません
- ・参加者一覧は公開されます
- ・書き込みは参加者のみ見えます
- ・希望者はアクセスして参加申請してください
- ・雑談、質問、議論など何でも気にせずどうぞ~
- ・質問に答えられる人は答えてあげてください
- ・講師陣もお答えします
- ・入ったら軽く自己紹介おねがいします